

ギャンブル依存症  
人に応じた支援を  
横浜でセミナー

「学ぶ」が26日、男女共同参画センター（横浜市戸塚区）であつた。医療や福祉、債務問題関係者など約30人が参加し熱心に聴き入った。

相談機関一リカバリーサポート・ネットワー  
ク（西村直之代表理事）が主催。横浜市では08年から毎年開催している。

西村代表理事がギャンブルを巡る問題の概要を説明後、同市瀬谷区のギャンブル依存症回復施設「ワンデーポート」の中村努施設長が活動内容や現状を報告。「ギャンブルにはまる人の事情はさまざま。背景に子どものころのいじめや発達障害などもあり、人に応じた支援が必要」と話した。また、同施設理事の稻村厚司法書士が多重債務問題の観点から講義した。

パチンコによる借金問題に苦しみ、回復施設に通った50代女性が体験談を語り、参加者からは「施設に通つてから、自分にどういう変化があつたか」などの質問が出た。

リカバリーサポート・ネットワーク（050-3541-6420）は平日午前10時～午後4時に相談を、ワンドーポート（045-303-2621）は平日午後、家族からの相談や入所の問い合わせを受け付ける。

パチンコによる借金問題に苦しみ、回復施設に通った50代女性が体験談を語り、参加者からは「施設に通つてから、自分にどういう変化があつたか」などの質問が出た。

リカバリーサポート・ネットワーク（050-3541-6422）は平日午前10時～午後4時に相談を、ワンドーポート（045-303-2621）は平日午後、家族からの相談や入所の問い合わせを受け付ける。

は平日午後、家族からの相談や入所の問い合わせを受け付ける。

【松倉佑輔】